

1. 調査趣旨

本調査は、技能実習を修了し帰国した技能実習生について、帰国後の就職状況、日本で修得した技能・技術・知識の活用状況などを把握することにより、技能実習生の帰国後の実態を明らかにし、技能実習制度の適正・円滑な運用を図るための基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査対象

技能実習を修了した技能実習生のうち、令和6年9月1日から令和7年1月31日までの間に帰国した、又は在留資格の変更を行った(※)、国籍がベトナム、中国、インドネシア、フィリピン及びタイの者。

※技能実習を修了した後、「技能実習」以外の在留資格に変更して日本国内で働く予定の技能実習生又は既に働いている元技能実習生を含む。

3. 調査方法

- (1) 調査対象者の所属する監理団体及び企業単独型実習実施者に対し、対象人数分の母国語調査票とオンライン調査による回答説明書を送付し、調査対象者への配付を依頼。
- (2) 調査対象者は帰国後又は実習修了後に調査票に回答し、外国人技能実習機構調査事務局に調査票を返送、又はオンラインにより回答。
- (3) 回答は無記名、多肢選択方式(一部自由記述欄あり)。

4. 有効回答数・有効回答率

令和6年9月1日から令和7年2月28日までの間に返送された回答を集計。

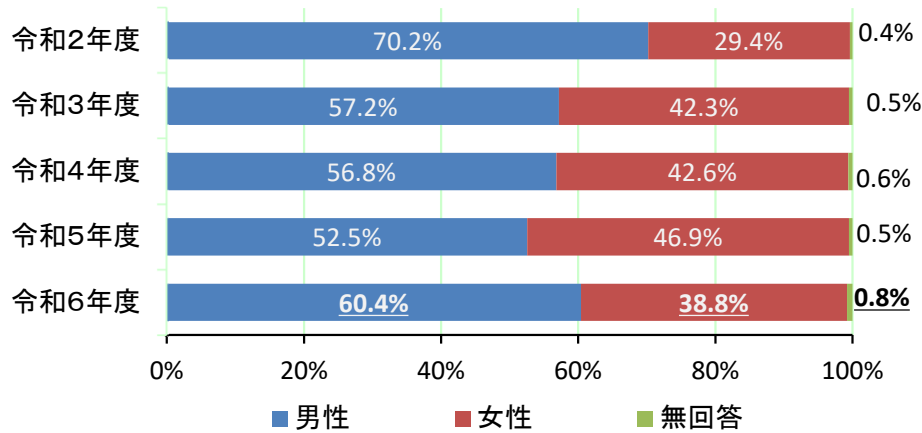
調査対象数	有効回答数	有効回答率
12,012	2,782 (うち「帰国していない」と回答した者は 1,350(48.5%))	23.2%

有効回答者の内訳

回答者の性別

「男性」が60.4%、「女性」が38.8%を占めている。

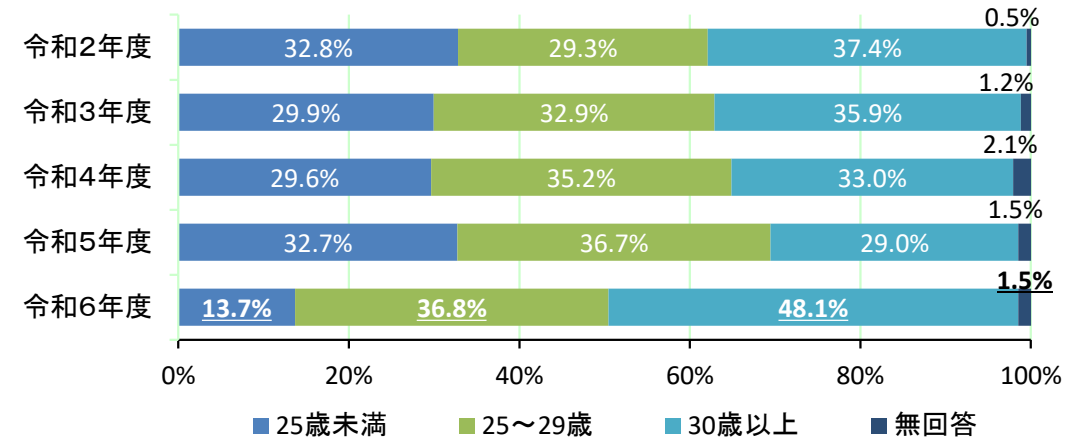
(N=2,782；令和6年度)



回答者の年齢

30歳未満が50.5%を占めている。

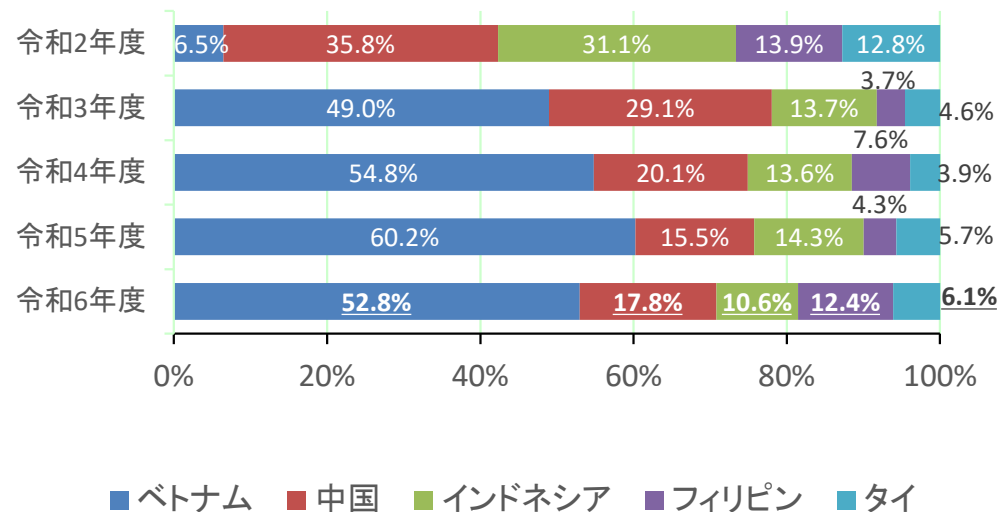
(N=2,782；令和6年度)



回答者の国籍

ベトナム人が半数以上を占めており、中国人と合わせると、約7割を占める。

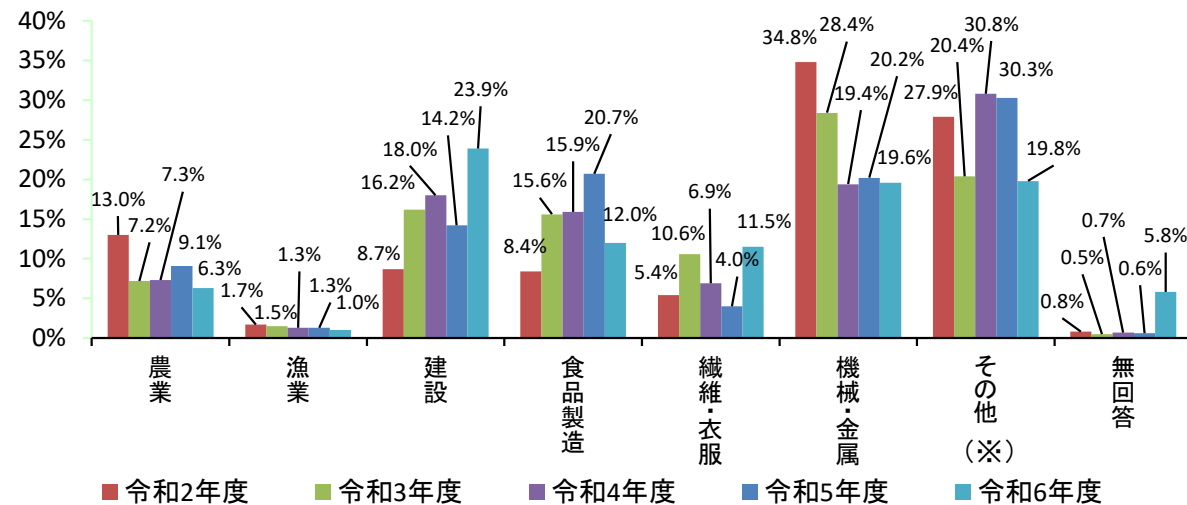
(N=2,782；令和6年度)



技能実習の職種

「建設(23.9%)」、「機械・金属(19.6%)」の順で多くなっている。

(N=2,782；令和6年度)



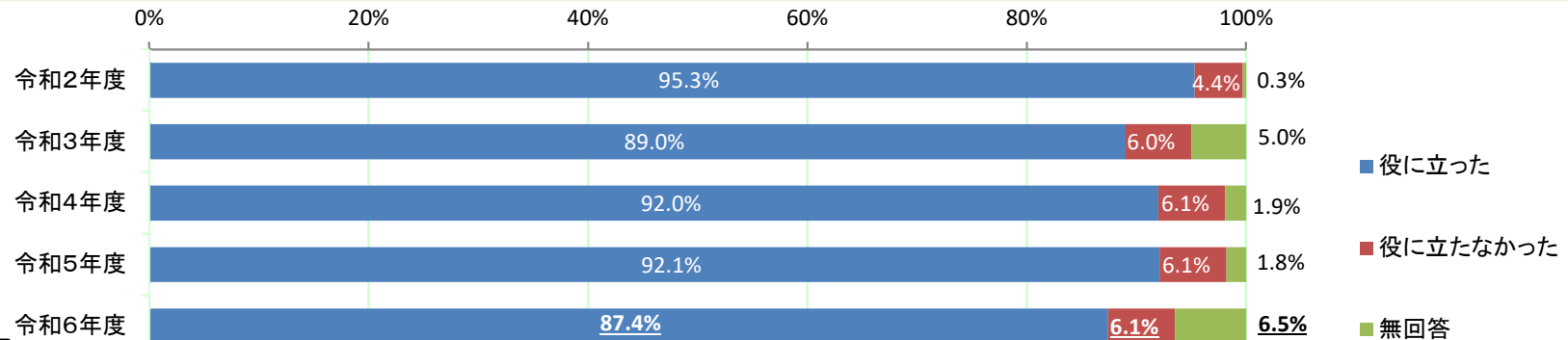
令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度

※「その他」には、プラスチック成形、介護、溶接、自動車整備、工業包装、ビルクリーニング等が含まれる。

技能実習の効果

技能実習の効果

技能実習期間を通じて学んだことが「帰国後、役に立った」と回答した人は87.4%となっている。（N=1,432；令和6年度）

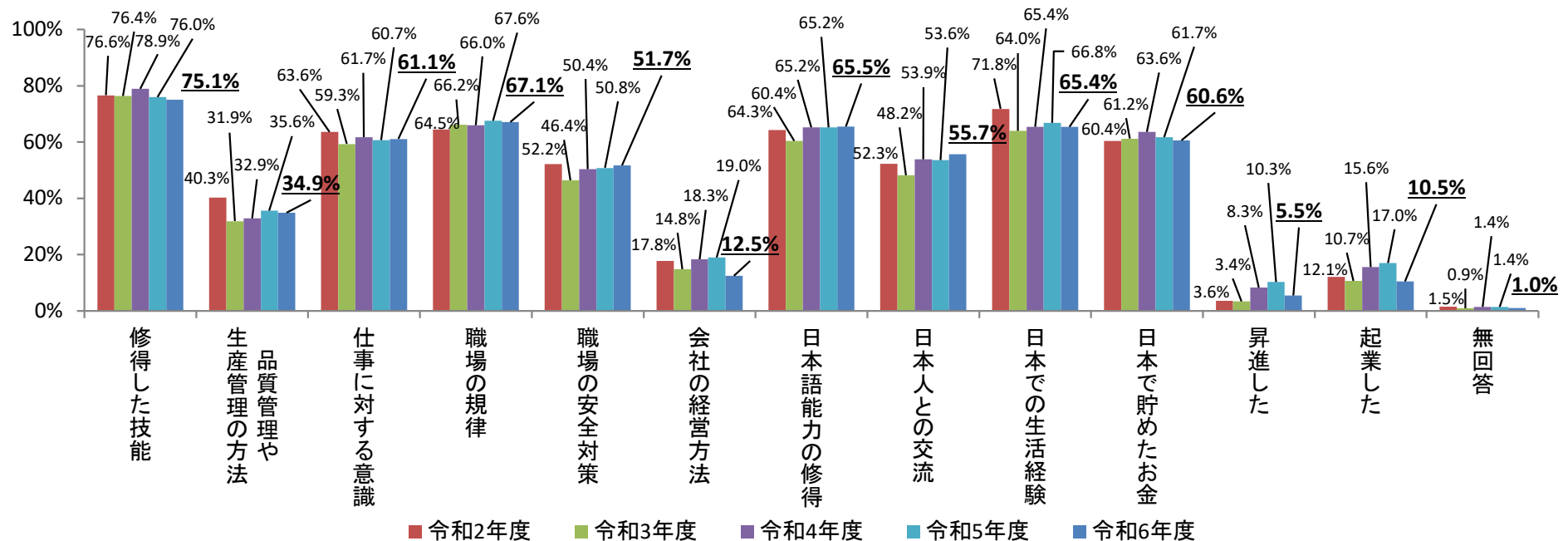


※令和2年度は「帰国していない」と回答した元技能実習生も含む。

役に立った内容

役に立った具体的な内容は、「修得した技能」が75.1%と最も多く、「職場の規律」が67.1%「日本語能力の修得」が65.5%と続く。

※複数回答可（N=1,252；令和6年度）



帰国後の就職状況(全体)

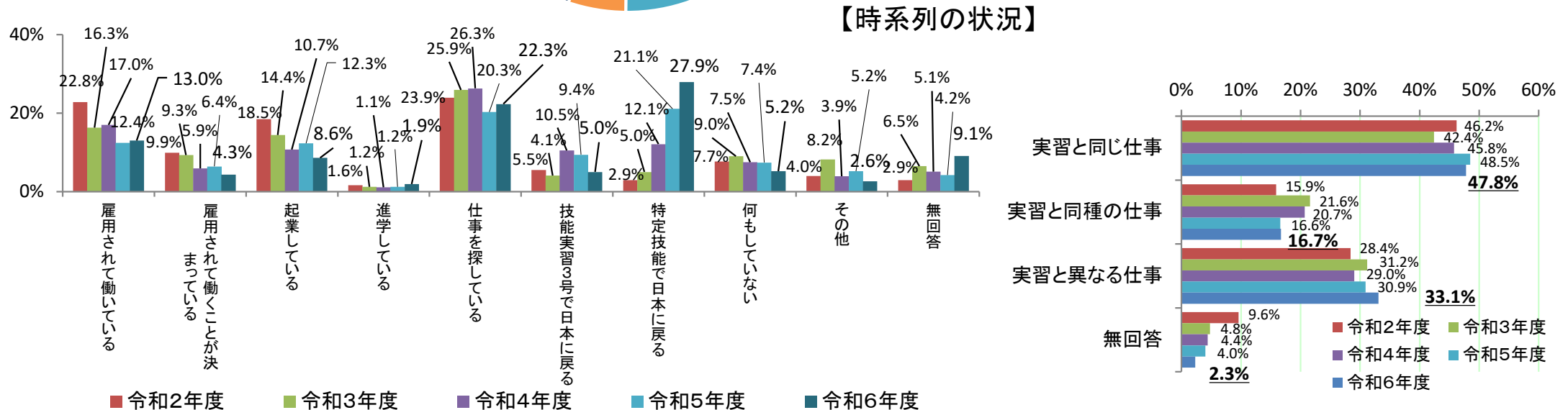
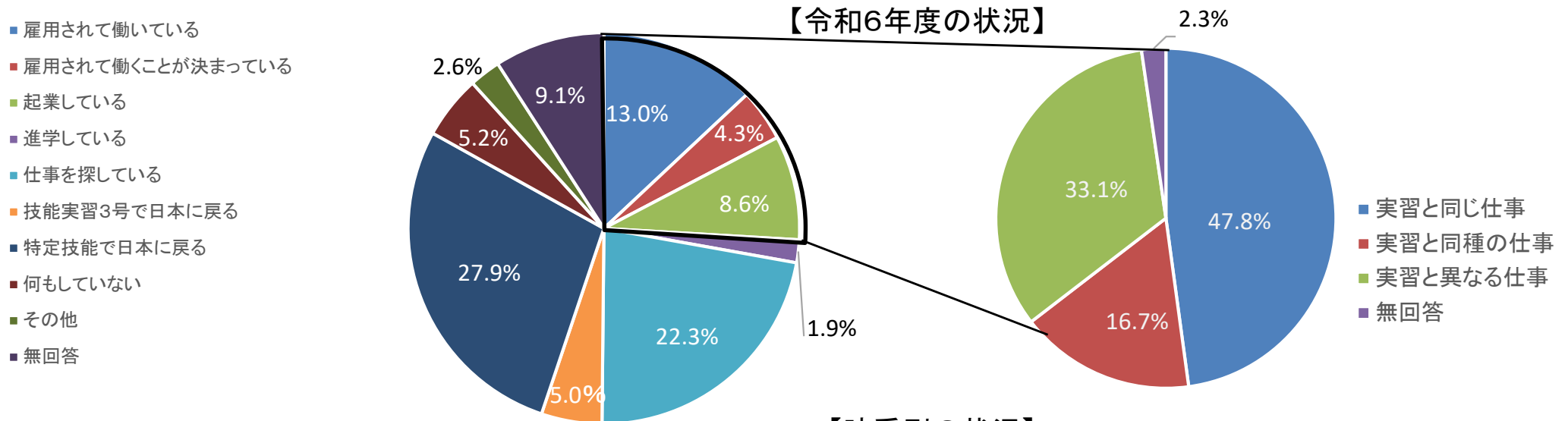
帰国後の就職状況

※令和2年度は「帰国していない」と回答した元技能実習生を含む。

帰国後の就職状況について、「雇用されて働いている(13.0%)」、「雇用されて働くことが決まっている(4.3%)」又は「起業している(8.6%)」と回答した人は合計で25.9%となっている。(N=1,339; 令和6年度)

また、「雇用されて働いている」、「雇用されて働くことが決まっている」又は「起業している」と回答した者のうち、従事する仕事の内容が「実習と同じ仕事(47.8%)」又は「実習と同種の仕事(16.7%)」と回答した人は合計で64.5%となっている。(N=347; 令和6年度)

なお、職種別の状況はP6、国籍別の状況はP7のとおりである。



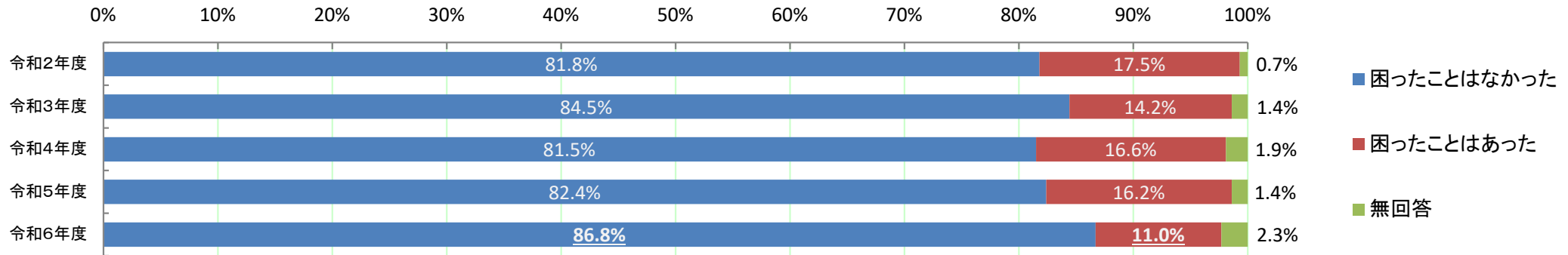
実習期間(在留)中の問題の有無

実習期間(在留)中の困ったこと

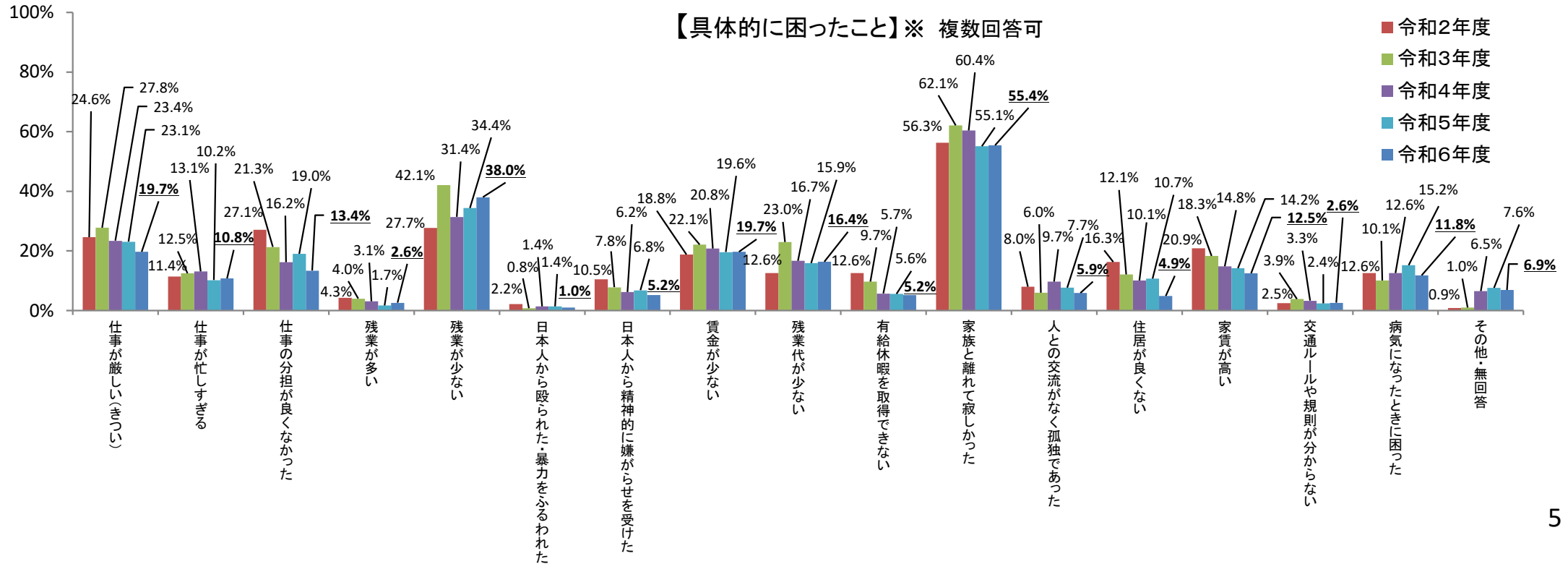
在留中にコミュニケーションの問題以外で困ったことがあったかどうかを尋ねたところ、「困ったことはなかった」と回答した人は86.8%となっている(※1)。「困ったことはあった」と回答した人の具体的な内容は、「家族と離れて寂しかった」が55.4%で最も多い(※2)。

(※1 N=2,782 ※2 N=305; 令和6年度)

【困ったことの有無】

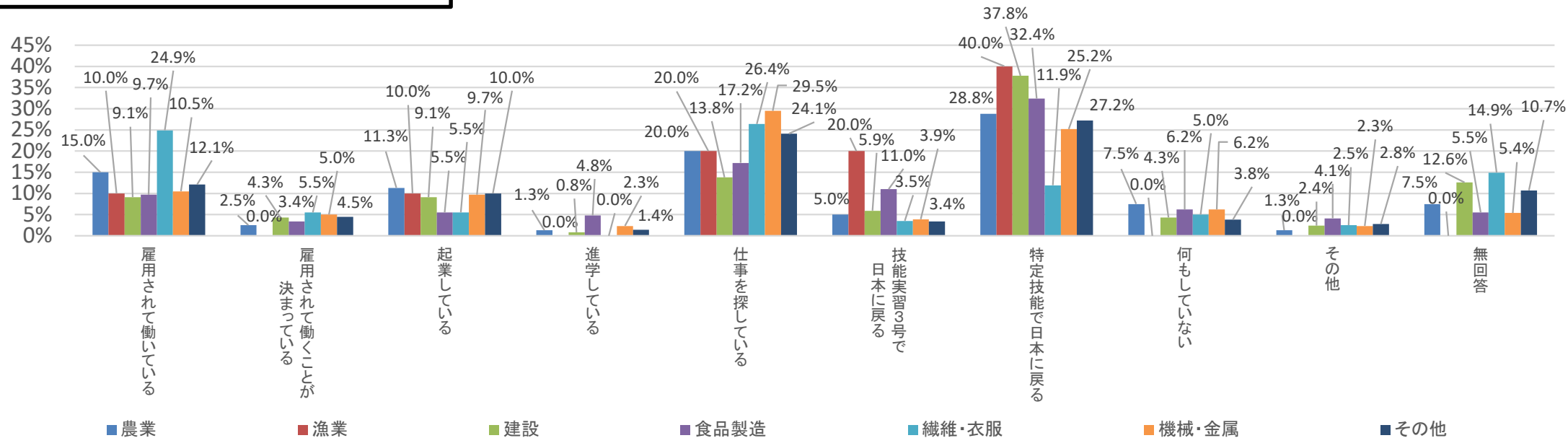


【具体的に困ったこと】※ 複数回答可

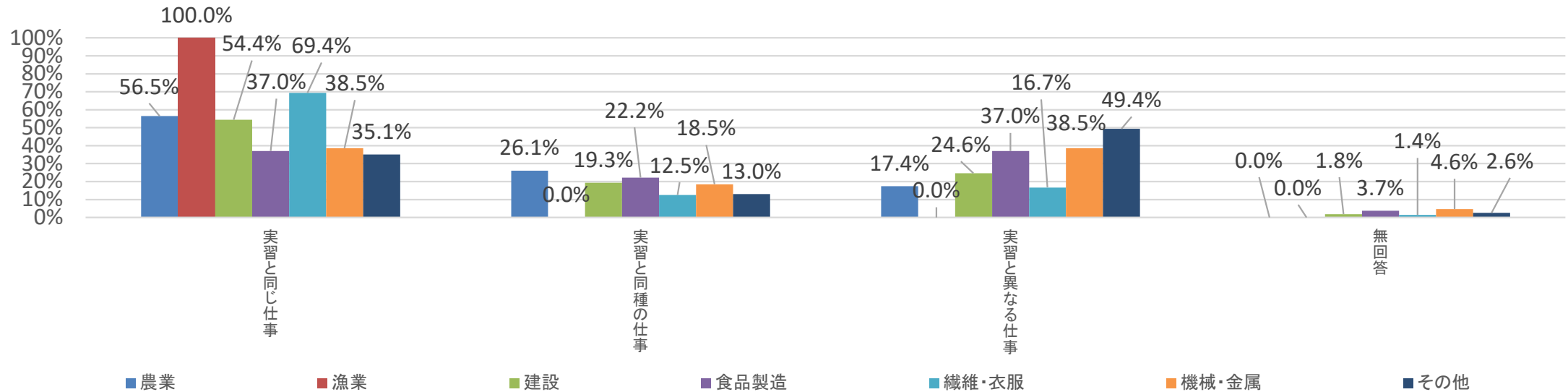


帰国後の就職状況（職種別）

帰国後の就職状況（N=1,339；令和6年度）



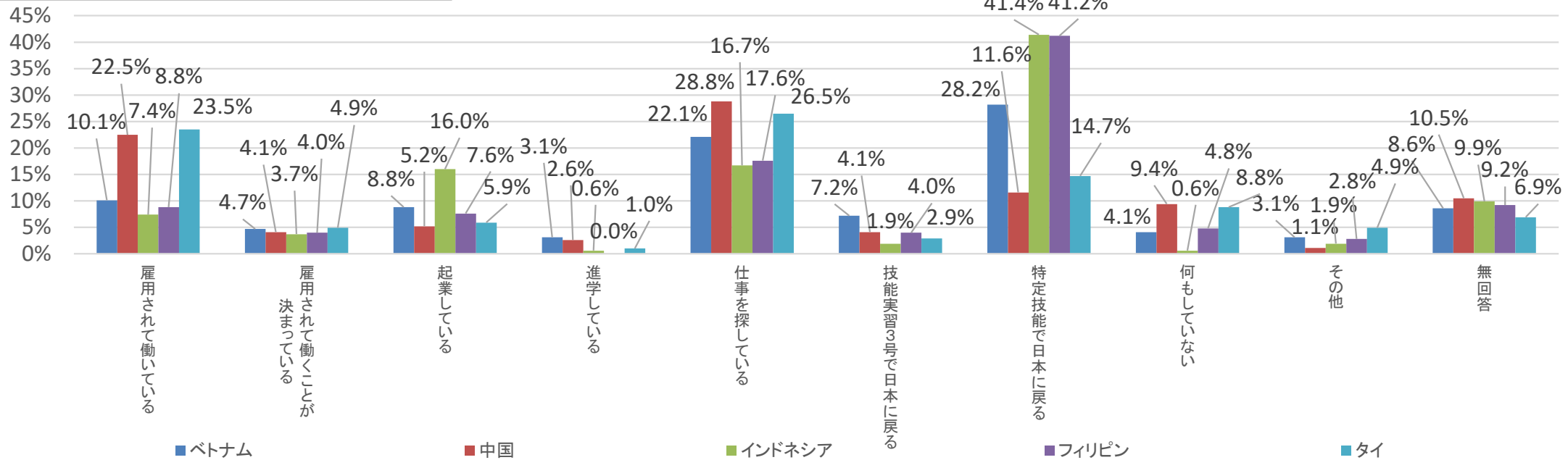
仕事の内容（N=347；令和6年度）



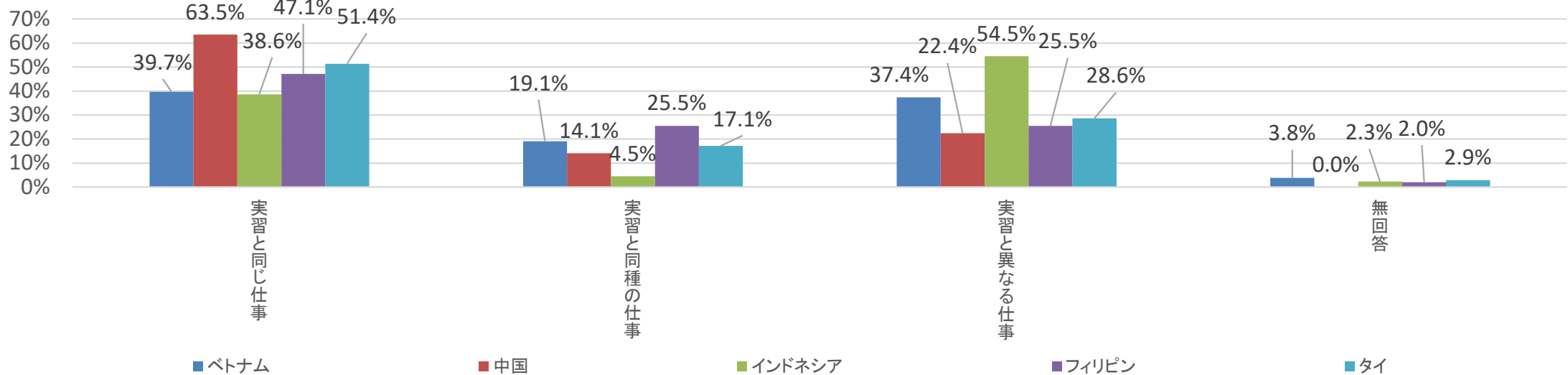
（※）四捨五入の関係で値が完全に一致しない場合がある。（令和6年度）

帰国後の就職状況(国籍別)

帰国後の就職状況 (N=1,339 ; 令和6年度)



仕事の内容 (N=347 ; 令和6年度)



(※) 四捨五入の関係で値が完全に一致しない場合がある。(令和6年度)

日本語学習の状況

日本語学習の方法

日本語学習の方法について、「自分一人で勉強した」が80.3%で最も多く、「日本語が話せる母国籍の友人又は日本人から教えてもらった」が23.8%、「職場の日本語教室、勉強会に参加した」が18.2%と続く。※複数回答可（N=2,041；令和6年度）

